

# なんちゃってAR制作ワークショップ

赤松正行

## ARART

<http://arart.info>

<http://vimeo.com/109364208>

ARART iOSアプリ

<https://itunes.apple.com/jp/app/arart/id594400399>

## なんちゃってAR

Metaioのサービス（開発環境）

<http://metaio.com/>

(ARARTはMetaioを利用していないが、簡単にAR制作を体験できる開発環境としてMetaiを利用)

Metaio Developer Portal で開発者登録してログイン

<https://my.metaio.com/>

Mac（Metaio Developer Portal）で開発ツールをダウンロード

- Metaio Creator

iPhone（App Store）で開発ツールをダウンロード

- Junaio
- Metaio Toolbox

Photoshop（またはレイヤーと透明PNGに対応したMac用画像アプリ）

## My First AR - 2D Image Tracking - “A.R.L.H.O.O.Q.”

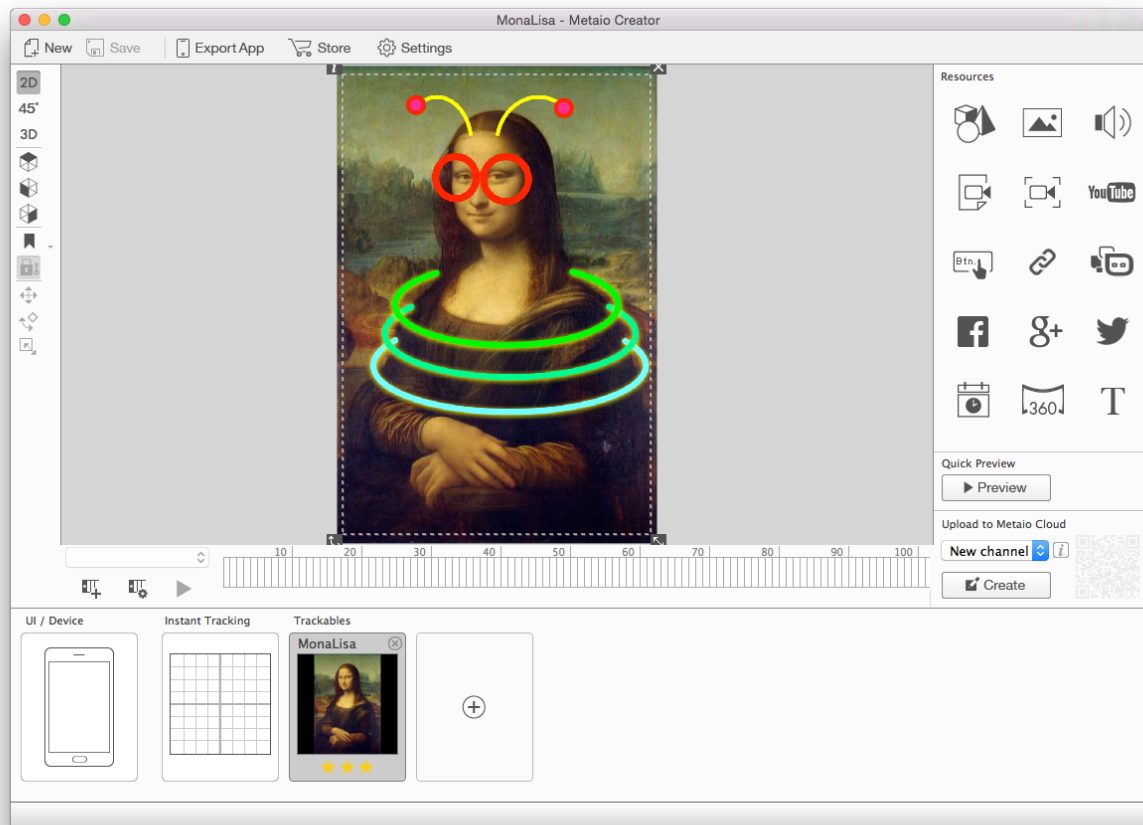
### [Mac]

- モナリザの絵をダウンロード（Wikipediaがベター）
- モナリザを下絵として上位の透明レイヤーにお絵描き
- お絵描きしたレイヤーのみを透明PNGとして書き出し

### [Mac] [Metaio Creator]

- ウィンドウ下部のTrackablesの+ボタンをクリック
- Image Trackingを選択してOKボタンをクリック
- モナリザの画像ファイルを選択
- ウィンドウ右側のResoucesのImagesをクリック

- お絵描きファイルを選択
- サイズと位置を調整
- ウィンドウ右側中程のPreviewをクリック
- Macのカメラにモナリザをかざす (iPadで表示したモナリザでも可)
- Preferences (Settings) で開発者アカウントを設定
- ウィンドウ右側の中程のCreateをクリック
- チャンネルの名前 (英数字がベター) を設定して、Createをクリック



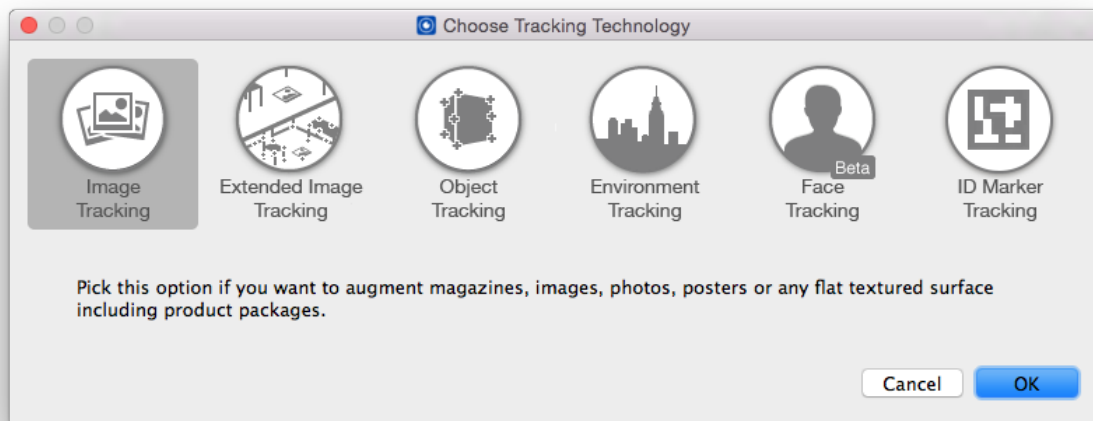
### [iPhone] [Junaio]

- スキャンをタップし、カメラでMetaio CreatorのQRコードを読み取る
  - チャンネルが表示されれば、カメラでモナリザを見る
- (以上)

### ターゲットとして扱えるトラッキング手法

- Image Tracking
- Extended Image Tracking
- Object Tracking
- Environment Tracking
- Face Tracking

- ID Marker Tracking



## コンテンツとして扱えるメディア

<http://dev.metaio.com/creator/tutorials/create-a-channel-with-advanced-content/>

- 3D content
- 2D image content
- Sound files
- In-page video
- Full screen video
- Youtube Video
- Buttons
- Hyperlink (Web page)
- Junaio (Channel)
- Facebook (“Like”)
- Google+ (“+1”)
- Twitter (Tweet)
- Calendar event (Create event)
- 360° Experience (Panorama)
- Text

## My Second AR - Instant Tracking

[Mac] [Metaio Creator]

- ウィンドウ下部のInstant Trackingをクリック
- Resourcesの3D Modelをクリック
- examplesフォルダにあるhearts\_valentine.md2を選択
- UI/Deviceが表示されるが、変更は不要
- もう一度Instant Trackingをクリックして3Dモデルの配置等を調整
- Quick Previewをクリック

- ターゲットとなる物体をカメラ映像の中央にしてカメラ・アイコンをクリック  
(以上)

## My Third AR - 3D Object Tracking

### [iPhone] [Metaio Toolbox]

- トップ・メニューから3D Mapsをタップ
- New 3D Mapタブをタップ
- ファイル名を設定
- 下部のStartをタップ
- 右上のPlayボタンをタップ
- 物体の周囲を回り込むようにカメラで映す
- Featuresが1,000点くらいになれば、右下のSaveボタンをタップ  
(Share created 3D mapをタップしてメール送信も可能)



### [Mac] [iTunes]

- iPhoneをMacにUSBケーブルで繋ぐ
- iTunesでiPhoneを選び、Appのファイル共有のToolboxをクリック
- 3D MapsフォルダをMacに保存

### [Mac] [Metaio Creator]

- ウィンドウ下部のTrackablesの+ボタンをクリック
- Image Trackingを選択してOKボタンをクリック
- .3dmapファイルを選択

(以下省略)